

マーケットの動き (2021年7月6日～7月9日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

週初から週の半ばにかけては、発表された米国景気指標の結果が景気回復の鈍化を連想させるものであったことから、軟調な展開となりました。週末は、翌週に業績発表を控えた銘柄を中心に買い戻されたことで、S&P500種株価指数とNYダウは最高値を更新しました。

欧州株式市場もおおむね米国に連動した推移となりました。

投資環境見通し (2021年7月)

米国では業績見通しのさらなる改善から、欧州では経済活動正常化の動きから、ともに緩やかに上昇

米国：製造業の部品供給制約の長期化懸念に加え、量的緩和政策の縮小に対する警戒感が残りますが、投資家の当面の関心は決算発表に向かうと考えています。米国経済の力強い回復を背景に企業の競争力・価格交渉力が高まる中、業績見通しの改善基調は続くと考えています。株式相場は企業業績の改善をすでに相当程度織り込んでいるとみられますが、さらに今後の業績に対する改善見通しに支えられ、株式相場は緩やかな上昇基調になると予想しています。

欧州：米国株式相場の動向に影響されつつも、欧州地域における経済活動正常化の動きや米国をはじめとした世界景気の回復見通しなどを背景に、緩やかな上昇を予想しています。

	7月9日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	4,369.55	0.40%	3.55%	15.00%	38.63%
NYダウ	34,870.16	0.24%	1.23%	12.45%	35.65%

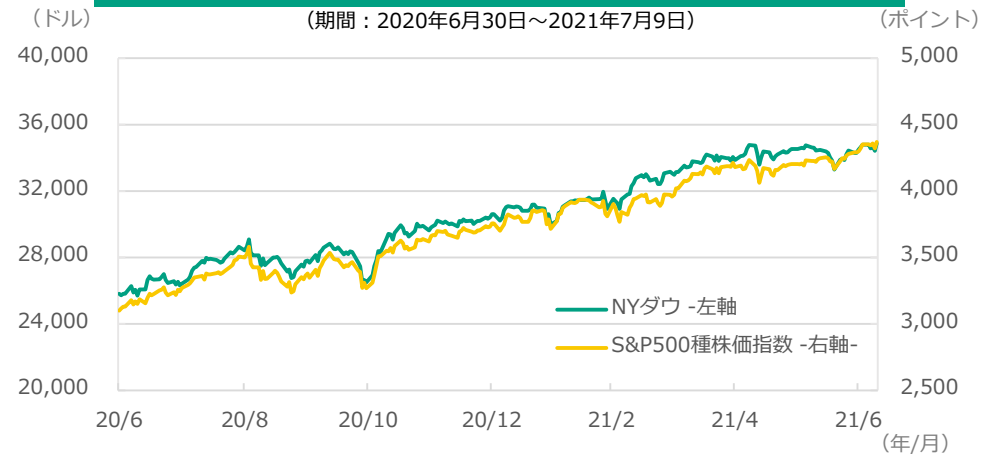
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202107_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2020年6月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成